修学旅行新聞

発行所　財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人　白滝未紀
東京都千代田区西神田
2丁目8—7（隅ビル）
電話（262）2426・2932
振替（東京）36337

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なう学校教育上極めて重要な行事である。
従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた義務でもある。
（財団法人・全国修学旅行研究協会の趣意書から）

三重県四日市市

# 〝緑の学校〟敬遠

## 予算獲得が困難で

### 先ず林間学校拡充へ

【三重】文部省では〝緑の学校〟設定にあたって公害都市、四日市市をモデル・ケースとして資料を収集し、四日市市に対して卒先実施するよう要請したが、同市ではその計画および補助額を検討した結果、予算措置に困難を伴なうことや学校運営に支障を来たすことなどの理由からこれを辞退、むしろ従来の〝林間学校〟を拡大強化すべきだとして来年度は県の補助金の大幅増額を要望することになった。文部省の〝緑の学校〟構想は、わが国の代表的公害都市で早くも大きな難関にぶつかった。

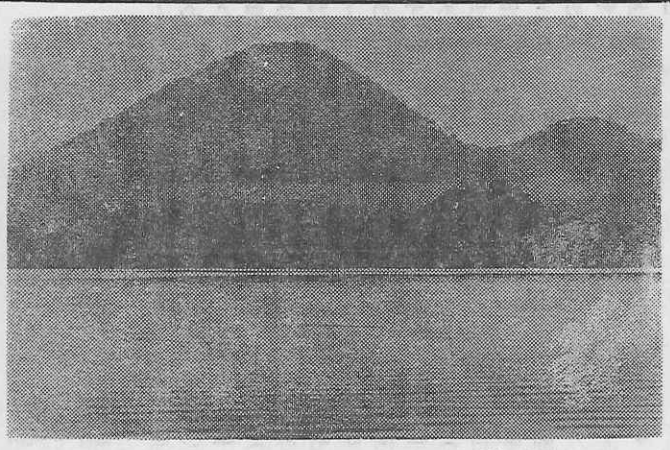
文部省の〝緑の学校〟構想により四日市市教育委員会では設置、運営などについて検討した結果、①諸経費を積算すると膨大な数字となり、市としてはとうてい負担にたえられず、実施不可能である。②たとえ参加の条件がそろっても必要数の教職員を緑の学校へ派遣すると残りの教職員では学習や学校経営に支障をきたす、などの難点があげられた。

文部省の構想による中学校、小学校全校に対して〝緑の学校〟を設置することになれば県や市の補助額は大きくふくれあがり、とうてい自治体としては受入れ難いとしている。むしろ今後はいままでの〝林間学校〟方式にたいして予算を順次増やして拡大するほうがよい（市川一郎四日市市教育長）との結論に達したもの。

四日市市は大気汚染防止法の施行にあたり、すでに三年前から林間学校を実施、昨年は三重郡菰野町の尾高高原に、ことしも小学校三年以上の児童を二泊三日で員弁郡大安町に開設した。

それによると「公害認定児童生徒および身体虚弱者を対象として空気の清浄なところで林間学校を開設し、平素、学校生活では体験できないいろいろなことを学習させることにより健康の増進をはかるとともに集団における規律正しい生活習慣を体得させる」ことを目標として、八月五日から同七日まで二泊五日、員弁郡大安町（宇賀渓）の国民宿舎で行なった。参加は塩浜小三十二名、三浜小二十七名、富洲原小十名、東橋北小七名、中部西小三名、海蔵小一名の計八十名で、食費として一人千四百円は各自負担、そのほか交通費、宿泊費、間食費などは公費負担となっている。

【解説】文部省の〝緑の学校〟は正式には「学校保健特別事業」といい、大気汚染防止法の指定基準に該当する地区の三百八十八校を積算の基礎として本年度の予算は八千十八万七千円。本年度から新大気汚染防止法が施行されるに当って文部省は来年度に約一億一千八百万円を概算要求中である。この文部省予算は児童生徒の交通費と宿泊費だけで、それぞれ国、都道府県、市町村が三分の一ずつ負担し、施設の建設や借りあげなどは各自治体の負担となる。



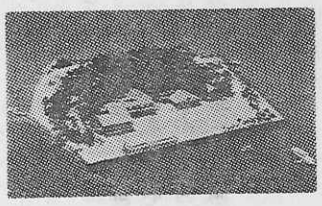
本年度研修旅行・写真コンクール北海道知事賞
「朝の洞爺湖」（白黒）太田久次氏（三重）

## 修学旅行のポイント

### 養殖の工程も展示

ミキモト真珠島

★…御木本幸吉翁（一八九三—一九五四）が幾多の困苦をのりこえ、この島で養殖真珠第一号の完成をみたのは明治二十六年七月十一日のことであった。それを記念してミキモト真珠島と名付け施設を作った。ここでは真珠養殖の工程や海女の潜水作業などがみられる。風光もすばらしいので年間百万人以上の観光客が訪れる。自然と科学の殿堂といわれるゆえんだ。



★…島内には御木本幸吉記念館、パール・ホールなどがあり、豊富な資料を展示している。見学所 要時間 約一時間。近鉄鳥羽駅下車、徒歩三分。交通は近鉄特急で大阪から二時間十分、京都から二時間三十分、名古屋から一時間四十三分。入場料は団体割引で高校生百三十円、中学生八十円、小学生六十円。年中無休で午前八時三十分から午後五時（十一月二十日から二月末までは午前九時—午後四時三十分）＝写真はミキモト真珠島。

## 風紋

全国で一番乗車人員の多い駅はどこだろうかと質問してみたら、おおかたの人は、「東京駅」と答えるかもしれないが、それは「新宿駅」である。昭和四十五年度、一日平均四七二、八四二人で、昨年も一昨年も全国第一位であった。新宿副都心の膨脹ぶりが、この数字からよみとれる▼これにつぐのが池袋駅の四二万余、次が東京駅の三十四万、大阪駅三十二万、渋谷駅の二十九万までが、ベスト五であり、天王寺駅、新橋駅が十八万、有楽町駅が十七万、上野駅、横浜駅、川崎駅がそろって十六万余である▼全国三十位までを地域別に見ると、東京都内の三十三駅が入っており、大阪市内は四位の大阪と六位の天王寺の二駅とまり、神奈川県内は十位の横浜と十一位の川崎の二駅、あとは十七位の京都駅、二十七位の三の宮駅となっている。これは「数字でみた国鉄」という、最近の資料によったものであるが、修学旅行の生徒たちの頭にこれだけの数字が入っていて、車窓やまたホームで人の動きを見ると、観察力をつける上に役だつように思われる▼それにしても、三十位までに名古屋駅も博多駅も札幌駅も入っていないのはそれなりの理由があるだろうが、意外でありその理由を考えてみることも勉強になることである▼京都駅については、四十二年二十一位、四十四年二十位、四十五年十九位と上昇しつづけているのは、旅行ブームが反映しており、修学旅行の生徒の人数もまた一役買っているということになろうか▼おもしろいのに蒲田駅である。羽田空港のゴッタ返えしにもかかわらず、ここ三年間十六位、十九位、二十位と下降一途であるのは、駅界隈のさびれた印象と一致する。おそらくモノレールにその流れがうつったためであろう▼修学旅行の生徒に「数で見る社会の動き」といった資料を持たせ、観察の裏付けをしてやりたいものである。

# 1月に48年度計画

## 東海三県 修旅編成委できまる

【名古屋】東海三県修学旅行編成委員会（桜井敬一委員長）では十一月二十四日午前十時半から国鉄名古屋販売センター会議室に協議会を開いた。

出席者は委員長桜井敬一（名古屋市城山中）委員 田中武雄（愛知・祖父江中）高須一雄（同・一色中）横山正（同・御田中）宮田一三（同・八王子中）杉藤文夫（同・萩山中）大野小次郎（岐阜・北方中）所義夫（同・西中）伊藤三郎（同・笠松中）垣内良平（三重・明和中）宮本秀吉（全修協愛知県支部長）鬼頭藤松（全修協名古屋分室長）のほか国鉄名古屋販売センターから関野所長、大矢副所長、武田係長、旅客課から家田、加藤両職員の諸氏。

議題①本年度の反省②来年度の専用電車の運行③四十八年度の計画などについて協議を行なったが①については無事故で完了したことが報告されたあと、新幹線専用電車をもう一本設定して欲しいとの要望があった。②来年度の新幹線の発車時刻は若干早くなるが「こまどり号」は大体同じ。新幹線のばあい、名古屋までのつなぎ列車をそれぞれ確保し、座席の割当ては学校ごとに話し合って決めることを再確認した。③四十八年度の計画は来年早々に決定することとなった。

なお、来年度の発車、到着時刻は次の通り。

【新幹線】

往路（こだま四五四号）新大阪発（七・三〇）米原発（八・一六）岐阜羽島発（八・三七）名古屋発（八・五一）豊橋発（九・一九）浜松着（九・三五）静岡着（一〇・〇六）三島着（一〇・三〇）熱海着（一〇・四三）小田原着（一〇・五三）新横浜着（一一・一六）東京着（一一・四〇）

復路（こだま四六五号）東京発（一四・三五）新横浜発（一四・五四）小田原発（一五・一九）熱海発（一五・三〇）三島発（一五・四〇）静岡発（一六・〇六）浜松発（一六・三四）豊橋着（一六・五〇）名古屋着（一七・二〇）岐阜羽島着（一七・三五）米原着（一七・五四）新大阪着（一八・四五）

【こまどり号】

往路A（六三二一M）大垣発（六・四四）岐阜発（六・五七）尾張一宮発（七・一〇）名古屋発（七・二四）刈谷発（七・五一）岡崎発（八・〇六）蒲原発（八・一七）豊橋発（八・三二）静岡着（一〇・〇四）富士着（一〇・三六）沼津着（一〇・五五）三島着（一一・〇一）熱海着（一一・一四）小田原着（一一・三四）横浜着（一二・二二）品川着（一二・四〇）

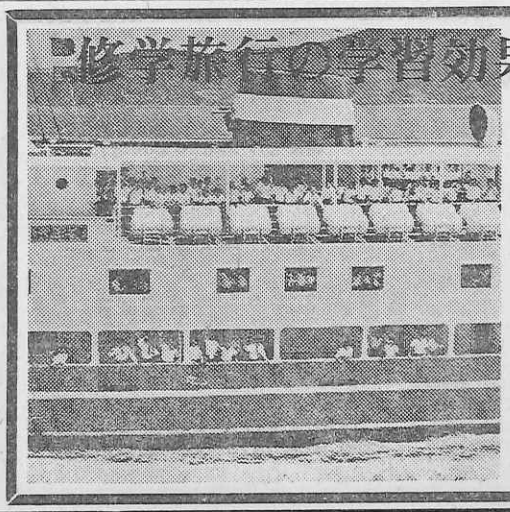
往路B（八三〇四M）大垣発（八・四五）岐阜発（八・五五）尾張一宮発（九・〇六）名古屋発（九・四五）岡崎発（九・五八）蒲郡発（一〇・〇九）豊橋発（一〇・二二）静岡着（一一・五三）富士着（一二・二二）沼津着（一二・三九）三島着（一二・四四）熱海着（一二・五五）小田原着（一三・二二）横浜着（一四・二五）品川着（一四・四五）

復路A（六三一一M）品川発（一五・〇五）横浜発（一五・二五）小田原発（一六・一一）熱海発（一六・三一）三島発（一六・四三）沼津発（一六・四九）富士発（一七・〇五）静岡発（一七・三六）豊橋着（一九・〇五）蒲郡着（一九・一九）岡崎着（一九・三一）刈谷着（一九・四二）名古屋着（一九・五八）尾張一宮着（二〇・二一）岐阜着（二〇・三三）大垣着（二〇・四四）

復路B（九一〇一M）東京発（二二・〇〇）横浜発（二二・三〇）名古屋着（四・〇二）大垣着（四・五三）

充実した修学旅行
ツーリストをお役立てください
ツーリストでは意義ある行事をさらに充実させるために、事前、または事後学習用として〝修学旅行映画〟シリーズを製作しております。
●修学旅行映画シリーズ
京都の庭園　富士箱根　日光　大和の国なか
大和の塔　火とみどりの国　瀬戸内海
みちのく　大和の道　大和の石　京都の川
（いずれも文部省選定、16ミリカラー、上映時間25～40分です）
電子計算機がおてつだいする　ひまわり窓口　「登録第20号」
近畿日本ツーリスト

修学旅行の学習効果向上のために
全船冷暖房完備の修学旅行専用船
わかば丸・ふたば丸
旅客定員805名・1,100トン
●一般客との混乗がありません
●船内での学習や研究ができます
●海・船の社会科研究もできます
楽しい有意義な瀬戸内海の修学旅行を！
関西汽船
●お問合せは…大阪（441）9161
ほか関西汽船各地営業所・各旅行斡旋案内所



# 来年の研修旅行決る

財団法人・全国修学旅行研究協会企画の来年度教職員研修旅行はこのほど、各地で開かれた地区会議でそれぞれ決定した。来年の特色としては、春三月に小旅行を実施するほか夏季の研修旅行は新コースの設定や往復飛行機利用などの新行程を打ち出していることですでに好評を博している研修行事もたくさん盛り込み、全修協ならではの企画である。費用の低廉と安全性の確保もすでに定評のあるところ、全修協では多くの教職員の参加を要望している。なお、日教組のヨーロッパ教育事情視察団、東南アジア研修団などの海外コースや東京私学の研修旅行も企画中で、決定したパンフレットによって、全国の各学校へお知らせすることになっている。地区別の実施コース、会費は次の通り。

## 北海道・東北地区

【春季】▼山陽新幹線と四国一周（東京―東京四泊五日三万八千円）▼山陽新幹線と南九州（東京―羽田空港四泊五日四万五千五百円）

【夏季】▼北海道一周（青森―青森六泊七日四万六千五百円、仙台―仙台七泊八日四万七千五百円）▼中部山岳（東京―東京四泊五日三万八千二百円）▼能登と越前（上野―東京四泊五日三万一千六百円）▼伊勢志摩紀州（東京―東京四泊五日三万四千七百円）▼伊賀吉野飛鳥（東京―東京三泊四日二万九千九百円）▼四国一周（東京―東京六泊七日四万一千五百円）▼山陽山陰（東京―東京六泊七日四万二千六百円）▼九州一周（東京―羽田空港七泊八日五万五千六百円）▼南西諸島（東京―東京五泊六日五万八千五百円）▼沖縄（羽田空港―羽田空港三泊四日七万三千七百円）

## 関東地区

【春季】▼山陽新幹線と四国一周（東京―東京四泊五日三万八千円）▼山陽新幹線と南九州（東京―羽田空港四泊五日四万五千五百円。

【夏季】▼北海道A（上野―上野八泊九日四万八千五百円）▼北海道B（上野―羽田空港六泊七日五万四千円）▼北海道C（羽田空港―羽田空港六泊七日六万八千五百円）▼東北A（上野―上野六泊七日三万七千七百円）▼東北B（上野―上野六泊七日三万六千七百円）▼佐渡弊梯厳士（上野―上野五泊六日三万二千九百円）▼中部山岳（東京―東京四泊五日三万八千二百円）▼能登と越前（上野―東京四泊五日三万一千六百円）▼伊勢志摩紀州（東京―東京四泊五日三万四千七百円）▼伊賀と吉野飛鳥（東京―東京三泊四日二万九千九百円）▼四国一周（東京―東京六泊七日四万一千五百円）▼山陽山陰（東京―東京六泊七日四万二千六百円）▼九州一周（東京―羽田空港七泊八日五万五千六百円）▼南西諸島（東京―東京五泊六日五万八千五百円）▼沖縄（羽田空港―羽田空港三泊四日七万三千七百円）

## 北陸・東海地区

【春季】▼山陽新幹線と四国一周（新大阪―新大阪四泊五日三万一千二百円）▼山陽新幹線と南九州（新大阪―大阪空港四泊五日三万七千三百円）

【夏季】▼北海道A（上野―上野八泊九日四万八千五百円）▼北海道B（上野―羽田空港六泊七日五万四千円）▼北海道C（羽田空港―羽田空港六泊七日六万八千五百円）▼東北A（上野―上野六泊七日三万七千三百円）▼東北B（上野―上野六泊七日三万六千七百円）▼四国一周（大阪港―新大阪六泊七日三万四千三百円）▼山陽山陰（大阪―京都六泊七日三万七千円）▼九州一周（名古屋―名古屋七泊八日五万八百円）▼南西諸島（新大阪―新大阪五泊六日五万四千円）▼沖縄（大阪空港―大阪空港三泊四日五万九千七百円）

## 中・四国地区

【春季】▼伊豆大島と伊豆半島めぐり（新大阪―新大阪三泊四日三万百円）

【夏季】▼北海道A（新大阪―新大阪八泊九日五万二千四百円）▼北海道B（大阪―大阪空港五泊六日大阪―大阪空港五万六千五百円）▼北海道C（大阪空港―大阪空港六泊七日七万九千四百円）▼東北A（新大阪―新大阪六泊七日四万三千九百円）▲東北B（新大阪―新大阪六泊七日四万一千六百円）▼佐渡弊梯厳王（新大阪―新大阪五泊六日三万八千二百円）▼中部山岳（新大阪―新大阪四泊五日三万一千四百円）▼南西諸島（鹿児島空港―鹿児島空港三泊四日四万二千円）▼沖縄（大阪空港―大阪空港三泊四日五万九千七百円）

## 九州地区

【春季】▼伊豆大島と伊豆半島めぐり（福岡空港―博多四泊五日三万九千円）

【夏季】▼北海道A（博多―博多十泊十一日六万三百円）▼北海道B（博多―福岡空港六泊七日六万七千四百円）▼北海道C（福岡空港―福岡空港六泊七日九万六千四百円）▼東北A（博多―博多六泊七日四万九千六百円）▼東北B（博多―博多六泊七日四万八千六百円）▼四国一周（大阪港―新大阪六泊七日三万四千三百円）▼山陽山陰（大阪―京都六泊七日三万七千円）▼九州一周（名古屋―名古屋七泊八日五万八百円）▼南西諸島（新大阪―新大阪五泊六日五万四千円）▼沖縄（大阪空港―大阪空港三泊四日五万九千七百円）▼佐渡弊梯厳士（博多―博多六泊七日四万四千三百円）▼中部山岳（博多―博多六泊七日四万四千円）▼能登と越前（博多―博多五泊六日三万六千七百円）▼伊勢志摩紀州（博多―博多五泊六日三万八千円）▼伊賀吉野飛鳥（博多―博多五泊六日三万四千二百円）▼南西諸島（鹿児島空港―鹿児島空港三泊四日四万二千円）▼沖縄（福岡空港―福岡空港三泊四日五万五千円）

各コースのくわしい日程などは近く各学校に配布するチラシをごらんください。

# 研修旅行文芸作品

## 朝の散策記

山田秀子

八月八日　層雲峡の朝（晴天、風強し）

ホテル大雪に一泊。書院窓に小枝のかげがゆらいで、夜っぴて大風だったと、熟睡できなかったYさんが報告。山口県を襲った台風に遅まきながら出会ったことになる。楽しみの散歩はつまり〝風と共に〟ということになる。

ヒューとうなりをあげて吹く風にカーデガンの前をかき合わせ、それでも陽光だけはきらきらと輝くばかりであるのを有難く受けて小走りに行く。直線のひろい国道を十分余りかけて町へ着く。町を流れる小さな川、源はあの大雪連峰じゃないかしら。かかる橋は五本、まず一ばん堂々とした橋を渡る。ロープウェイ駅を見つけ走り込む。ちょうど発車に間に合ったのだが、風がこわく、一人であることがこわく見合わせる。いまにして思えば残念至極。「ああ、どうして登らなかったのだろう。層雲峡温泉街を、いや大雪を仰ぐかなり広くの町や村を見下せたであろうに。ザンキ…」

われに返った時には、駅を出てそばの層雲峡神社に参っていた。これから先の旅の安全、ゆたけさのを祈っていると噂が出て、ついでに家族のこと、道づれのKさん、Yさんの安全、あっ若き道づれのY子ちゃんを忘れていた。失礼。つぎつぎとふくらんで昨晩から同室の徳山のお三方、ついでに宇部の方、いや山口県の方、いやついでに旅行団全員の方々の安全へとおがみ進んだ。

戻り道はやっとかかっている感じのかわいい橋を渡っていると〝不老の湯〟という矢印の道案内に気づく。耳よりな湯。さっそくので利やくかしら。団員を代表して入ってこようと探し当てたら〝十時から〟とあった。無念。心残りがこれで三つとなる。拍子ぬけしたらとたんにYさんKさんの顔、声がなつかしくなる。今日で一週間、まるで空気のようにいつも身近かにいるわたしたちなのだから。風の中を文字通り飛んで帰る。

八月九日　定山渓の朝（晴天）

からふと生まれのKさんが、友だちとの二十余年ぶりの再会に瞳をうるませてご帰館。入れ替わりにYさんとわたしは最後の、そして今朝は買物という現実的な目的を加味した散歩に出発した。朝六時。

わが宿舎取をしのぐ規模のホテル群を抜けて一ばんはずれのみやげもの店へ。ここに昨晩、買うか買わないか二人して悩んだ末買わないと木ぼりの熊が待っている。やはり固くとざしていた戸を、知能を使って開けて貰い、心残りなく最後の買物をした。

二人が意識せずにしたこの店へのお礼は、ほかの散歩客を幾組もお入れして、いくつものおみやげを買わしめたことであった。まことに世の中は共存共栄である。いっしょになった下関の方から共済組合宿泊所を教えていただいて、いま一度、この地を訪れたいと痛切に思った。旅の終わりの心理であろう。

帰り道、牛乳配達の婦人をキャッチして、橋のたもと、定山渓ホテルをバックに、シャッターを切ってもらった。旅の終わり、散策の終わりにふさわしく、底抜けに明かるい満足した表情の二人が後で撮かれてきた。

いま、わが家の金魚鉢では、大小四の金魚が網走湖の石、オホーツク海の石を敢いてゆっ然と泳いでいる。北海道旅行のすばらしさと、期待が大であった故の、そしてそれが過ぎ去ってしまった故の一沫のさびしさとをとりまぜて石は語りかけてくるようである。

（北海道研修旅行参加者、山口県小野田市）

## はまなすの花

―北海道旅情―

岩崎登美

ソーランソーランとガイドの声もかろやかにバスの窓べに夏の日差しを
月寒羊ヶ丘の青草に友とくつろぐ旅のひとときを
屈斜路の湖上に浮ぶ中の島雲の晴れ間に光る日差しを
霧深く摩周湖のそむ丘の上心ひそかに晴れ間祈りつ
まりも待つ阿寒を訪ね夏深くヒリカの悲話に胸ったれつつ
ニシパ追っヒリカの姿沈みげる阿寒のまりも悲しくそ見ゆ
さびれ行くアイヌの村におとずれて悲しき歌声暑さ忘れて
札幌の霧に心をのこしつつ夏の旅路をバスにゆられつ
はまなすの花ころびて丘に咲く男山にも夏さかりけれ
層雲の岩間に走る白滝のしぶき涼しくほほにかかりぬ
えぞ松の姿つつみし霧深く石北峠にバスの旅ゆく
大雪の岩そそり立つ谷合をバスの列ゆく夏の旅路を
洞爺湖の湖上に浮ぶ島々の緑も深く変らぬ姿を
夏深き北道海に別れつげ思い残して連絡船に

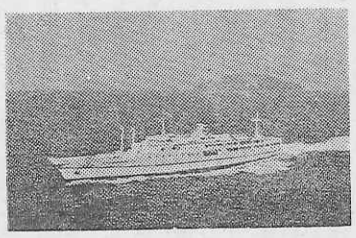
（北海道Aコース参加者、北九州市門司区）

**消息**

▼大分県教職員互助会　大分市金池町三―二―二、県教育会館内へ。電話〇九七五二―二―九二〇一（直）、六―一一一一（内線）七九三。

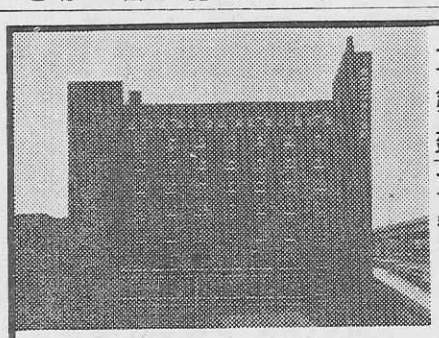

若い心を大きく広げる

豪華観光船 ふじ・にほん丸（旅客定員 1,800名 3,000トン）



見ているだけで、心が大きく広がる海――
修学旅行は海になさいませんか。
日本最大の豪華客船　ふじ・にほん丸が、
生涯忘れえぬ修学旅行へご案内いたします。
純白の船体に若い心をのせて……。
●科学技術の粋をあつめた最新鋭船。
●一流ホテルのような豪華な設備、完全エアコン。
●皆さまのスケジュールにあわせて就航。
●学習講議用TVシステムも完備。
●一般乗客との混乗はありません。

●お問い合わせは●
Ⓐ 大島運輸株式会社 東京支店 東京都中央区日本橋通1の6 浅野ビル ☎(03)273―8911



東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585―1046(代表)

東京 コマ旅行会館

静かな湖畔の宿
47年3月1日オープン
《予約受付中》

〈収容〉800名様
〈浴場〉1時に150名
〈設備〉全館冷暖房
〈防災〉各設備完備
〈食堂〉550名席

びわ湖旅行会館
大津市におの浜3丁目
ビワコ・エースレーン内
びわ湖旅行会館開設準備室
電話 大津 0775―24―2521(代表)

校外学習に生きた教材の宝庫
国立公園
伊豆大島
■海洋学の習得■島の理科・地理・歴史の学習■保健体育にも

〈かとれあ丸〉

《かとれあ丸》は
・2,300トンの豪華大型船
・船内設備は超一流
・船酔いがしない

東海汽船
東京都中央区銀座西8―10
TEL 03 (573) 0241